

熊本県医療ソーシャルワーカー協会 会長 様

熊本市長 大西 一史
(医療政策課扱い、公印省略)

東区における医療・介護に関わる多職種連携研修会の開催について

時下、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

また、かねてより、本市の保健医療・介護行政につきまして、格別の御理解と御協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、本市におきましては高齢者や障がい者などが住みなれた地域でいきいきと暮らせる都市を目指し、医療・介護の提供体制の充実に取り組んでいるところです。平成25年度からは区ごとの医療・介護関係者が一堂に会する研修会を開催し、医療と介護の更なる連携のもと、市民が安心して質の高い在宅生活を送ることを目指しています。

そこで、今回、東区の医療・介護関係者が顔の見える関係を築くことを目的とした研修会を下記の通り開催することといたしました。

つきましては、貴会会員へ周知くださいますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 平成27年7月4日(土) 10時～
- 2 場 所 ウェルパルクまもと1階(中央区大江5丁目1-1)
- 3 内 容
 - ・ 情報提供 熊本市の在宅医療連携の取り組み
 - ・ 講演 宇都宮 宏子先生(在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス)
 - ・ 症例検討 急性期病院から在宅療養への移行事例をもとに多職種のグループで話し合います。
- 4 参加者 医療・介護関係者など(職種不問)
- 5 定 員 70名(各事業所2名まで、先着順)
- 6 申込方法
チラシの申込書により事前にお申込ください。(6月26日締切)
- 7 その他
本研修会に関する情報は、熊本市ホームページにも掲載しています。
【掲載場所】熊本市ホームページ(<http://www.city.kumamoto.jp/>)から

知っていますか?在宅医療	検索
--------------	----
- 8 事務局
熊本市民病院
熊本県健康福祉子ども局医療政策課

<問い合わせ>

医療政策課 担当:前田、中林 TEL 364-3186

事例を通して学びあおう

熊本市では、多職種連携に向けて各区の特色を活かした取り組みを進めていますが、今年度は講師に宇都宮宏子先生をお迎えして、市民病院と共同で研修会を開催することとしました。医療・介護関係者のみなさんで「顔の見える関係」をつくり、ともに学びあってみませんか。どうぞお気軽にご参加ください。

申込期限
6/26迄

■プログラム

第1部(10:00～)

- ・ 情報提供「熊本市の在宅医療連携の取り組み」
- ・ 講演「地域居住の継続(aging in place)をめざして
～どう生きたいかにチームで寄り添う～」

宇都宮 宏子先生(在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス)

第2部(13:00～)

- ・ 症例検討 (ファシリテーター 宇都宮 宏子先生)

※急性期病院から在宅療養への移行事例をもとに多職種のグループで話し合います。

【日時】 **7/4 (土) 10:00~15:30**

【場所】 ウェルパルクまもと(中央区大江5丁目1-1)

【定員】 70名(各事業所2名まで、先着順)

【対象】 医療・介護従事者 ※職種は問いません

【申込】 FAXで事前にお申込ください。(6/26締切)

※会場の都合上、申込多数の場合は先着順とさせていただきます。何卒ご了承ください。

FAX送信先 096-371-5172

ご担当者

TEL

名前(ふりがな)	所属(事業所名)	職種	参加希望に○をつけてください
			第1部・第2部
			第1部・第2部

※会場の駐車場には限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用いただくか、お乗り合せのうえご来場いただきますようお願いいたします。